



校長室 INFORMATION

ぎおんばら

下野市立祇園小学校
校長室通信

平成29年度4月号



平成29年度がスタート!

4月11日(火)の入学式では、52名の新入生を迎え、全児童数367名で祇園小学校がスタートしました。学級数は1年生から6学年まで、全て2学級編制の12学級と、ひまわり学級、つくし学級の計14学級編制です。5年前私が本校に着任したときは、約530名の児童が在籍しており、全ての学年が3学級でした。それがあっという間に全て2学級になってしまいました。少子化が進んでいるとはいえ、なんとも寂しい限りです。

教職員ですが、福島県郡山市から防災教育スペシャリストの先生をお迎えし、33名でのスタートとなりました。みんなとても頼もしい先生で心強い限りです。今年度本校は、創立30周年を迎える記念の年です。より一層の祇園小の発展に向け、教職員一同努力して参りますので、保護者の皆様のご協力ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

平成29年度の学校経営方針の重点(抜粋)は次の通りです。

<スローガン> 『**当たり前**のことを、**当たり前**にやる』

—全職員で協調、協働し、**当たり前**のことは**当たり前**に教育活動を推進します—

○児童にとって行きたくなる学校 ○職員にとって勤めたい学校 ○保護者にとって行かせたい学校

今年度の重点課題

(1) 「確かな学力」を育む学習指導

○基本的な学習習慣の徹底(書くこと、読むこと、聞くこと)、特に、書くことを重点とした指導を行い、思考力の向上を図る。言語活動やものづくり教育を生かして、主体的・対話的・深い学びを目指します。

○ペーパー導入によるプログラミング教育の推進

(2) 健康、安全教育の充実(自ら健康づくりに取り組む子を目指して)

体力づくり、運動能力の向上運動習慣の定着、健康的な生活習慣の確立。

今年度も健康教育のスローガン: 「**走って とんで ねて 食べて 元気いっぱいぎおんの子**」を推進します。

(3) 「心豊かな教育」の推進

本市の重点項目でもある、読書指導の充実を本校でも図って行きます。また、全教育活動を通じた道徳教育の推進、道徳の時間の充実、豊かな体験活動 きまりや約束を守る指導の充実(明るくあいさつ・返事、正しい姿勢、靴揃え)

(4) 特色ある学校づくりの推進

小中連携した活動の推進(子ども未来プロジェクト、小中音楽交流) 合唱団、相撲部活動、キンボールの推進、親子暗闇ウォークラリー等



始業式で話したこと



祇園小学校の子どもには、1年生から6年生まで3つのことができる子どもになってもらいたいと思います。

1つめは、「**しっかりとしたあいさつ**」ができる子どもになってください。

毎年のように話していることです。気持ちのよいあいさつは、人の気持ちを和らげてくれます。知らない友達でも、何か親しい人を感じてきます。あいさつは、不思議な力を持っています。

2つめは、「**くつを揃える**」ことができる子どもになってください。

これについては、昨年から大分よくなりました。履き物が揃うと心も揃ってきます。心が揃うまでやっていきましょう。

3つめは、「**掃除**」ができる子どもになってください。これも毎年話しています。掃除が好きな人はあまりいないでしょう。面倒だと思っている人が多いと思います。でも、掃除は人のためにするのではなく、自分の身の回りや自分の心を整えるためにするものだと思います。嫌でも面倒でも続けて、掃除をしないと落ち着かないというくらいになるまで頑張ってください。

入学式で話したこと

1年生の皆さんに「3つのお願い」をしました。

1つ目は、「**学校でも、家でも、元気なあいさつをしましょう**」です。

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」を相手の心に届くように言いましょう。

2つめは、「**一人でしましょう**」です。

お母さんに言われなくても、顔を洗ったり、歯を磨いたり、早く起きたりするなど、一人でできることは一人でしましょう。

3つめは、「**みんなと仲良く出来る子になりましょう**」です。

みんなと仲良くなって、みんな仲良しの明るい祇園小学校にしていきましょう。



※ 児童の活動の様子や学校行事等については、学校ホームページにも掲載しております。